

学校通信

学校生活における大切なお知らせです

2017年8月21日発行 第172号 (毎月1回発行)

●今月のメッセージ	P.2
●今月のトピック	P.3
●スケジュール(8/23~10/2)	P.4
●教務からのお知らせ	P.5~8
●生徒支援からのお知らせ	P.9
●進路支援からのお知らせ	P.10~12
●事務室からのお知らせ	P.13
●今月の聖句	P.14

<同封物>

- 校外での芸術鑑賞等の案内
- (2017年度卒業予定者)指定校推薦入試等受験申込みについて(3年次のみ)
- STOP!児童被害
- チャリティーランのお知らせ
- アジア学院ボランティア募集案内

- 前期「筆記式テスト」:8/23(水)8/24(木)8/25(金)8/28(月)
- 前期「課題式テスト」締切:8/28(月)17時(当日郵便消印有効)
- 「講座登録」:3年次(9/25・26)、2年次(9/27・28)、1年次(9/29・10/2)
※9/20(水)のHRで講座登録の日程等を担任と確認します

YMCA学院高等学校

TEL 06(6779)5690 FAX 06(6779)1831 <http://www.ymcagakuin.ac.jp>

「学校通信」はバックナンバーを含め、ホームページで閲覧できます。
「教員ブログ (Facebook)」も更新中です。



学院高校
LINE QRコードは
コチラ

8月を迎えて

今年も暑い夏がやってきました。7月には福岡県などで集中豪雨による災害で多くの尊い命が失われました。昨年4月14日の熊本地震により1年が経ちますが、避難生活をしている方が多くいます。2011年の東日本大震災による災害も、記憶に新しく私たちの胸に刻まれています。災害でも多くの命が奪われますが、戦争でもより多くの血が流れます。

8月は72年前に日本で戦争が終わった月でもあります。6日は広島、9日は長崎に原子爆弾が投下され、両市は壊滅的な被害を受け、数十万もの犠牲者が出ました。その戦争から72年が経過しました。被爆者の平均年齢は80歳を超え、戦争や原爆を体験した生の証言を聞くことが出来なくなるまで、時間は残り少なくなっています。多くの人々の尊い命が同じ人間の手によって奪われる恐ろしい核兵器を無くし、戦争のない地球を私たちの子孫に残していくために、広島で生まれ育った私は父(二宮の実父・被爆者)が経験した原爆や戦争の悲惨さを後世に語り次いで行くつもりです。生徒のみなさんも、学校での学びや、さまざまな機会にこうした戦争や原爆に関する話を聞いて深く学べるように期待しています。

(教頭・3E/2C 担任 二宮聡)

今月のトピック

【中高生バラエティスクール in ハワイ】 ※7/24(月)～8/6(日)

ハワイサマースクール今年も大盛況！

ハワイのダイナミックな大自然と異文化の中で、現地バラエティスクールと大阪YMCAが共催で行ったSSTプログラムは今年も大きな成果がありました。専門性の高さスタッフのチーム力で、参加者の苦手さに対して絶妙なタイミングで適切な負荷をかけたこの活動は参加者の大きな伸びにつながりました。「社会性」の定義が違う中で、「アメリカンな一日を過ごす」「ハイキングで必要な飲料をグループでマネジメントする」等、毎日のテーマについて話し合い、笑い、失敗、そして自信を取り戻していく、そんな素晴らしい2週間でした。

【グローバルユースカンファレンス】

第3回 Global Youth Conference (世界青年会議) が六甲山YMCAで8月7～11日の日程で行われました。世界各国の10代後半から20代前半の若者約120人が集まり、「ジェンダー間平等」「文化に関する固定観念と人種主義」「フェイク・ニュース(虚偽報道)」「地球温暖化と気候変動」の四つのテーマを議論しました。会議中はまじめな議論だけでなく、野外リクレーションやキャンプファイヤー、花火大会、自国の文化を紹介するカルチャーナイト、観光など楽しいイベントも催され、参加者は交流を深めました。

【第23回大阪YMCA・チャリティーラン参加者並びに大会運営ボランティア募集】

全国のYMCAで開催されるこのチャリティーランは、障がいがある子どもたちを応援するためのイベントです。障がいのある人もない人も共に走り、支え合うことから、幸せに暮らす社会の実現を目指しています。みなさんもこのイベントに参加することでどうぞご協力ください。

日時：10月15日(日) 9:00-13:00

場所：花博記念公園鶴見緑地

※詳しくは同封の「チャリティーラン 2017」をご覧ください。

【ファミリーカーニバル開催！】

ファミリーカーニバルとは、毎年行われる大阪南YMCA(天王寺)で開催するお祭りです。南YMCA(英語幼児園、日本語学科、ウエルネス、サポートキッズ、ランゲージ、並びにYMCA学院高校(夕陽丘))の生徒・会員・ご家族、近隣の人々が集まります。

世代も、国境も超えた出会いが待っています。この収益金はクリスマス献金に捧げられます。

ぜひ参加してください！

ご質問等は宮本まで。

日時：11月3日(祝・金) 11:00～15:00

場所：南YMCA

内容：模擬店、国際屋台村、バザー 他

※今年も学院高校のブースをつくります。準備ボランティア、当日ボランティアも募集いたします。

(詳細は追ってお知らせします。校内掲示版などよくチェックしておいてくださいね！！)

スケジュール(8/23~10/2)

日	曜	行事予定など
8 月		
8/23	水	筆記式テスト カウンセリングスペース(要予約)
24	木	筆記式テスト
25	金	筆記式テスト PCルーム開放 16:00~17:00 カウンセリングスペース(要予約)
26	土	教育を共に考える集い(大阪YMCA会館)
27	日	100回記念ライブラリコンサート(南YMCA)14:00~ 【特別活動】(P.8参考)
28	月	筆記式テスト 課題式テスト 17:00 締切 PCルーム開放 13:00~17:00 第4回進路ガイダンス 15:00~16:00
29	火	追テスト
30	水	わいわいカフェ 12:30~15:30
31	木	まち美化ボランティア(南YMCA)15:00~16:00 【特別活動1時間】
9 月		
9/1	金	チャペルアワー 前期終了礼拝[全年次生対象]13:00~13:30(予定) 筆記式テスト結果返送 集中講座「体育b6」/「社会と情報 5」
2	土	
3	日	
4	月	オプションクラス説明会 13:30-14:00 前期学外単位認定申請締切 集中講座「体育b6」/「社会と情報 5」
5	火	集中講座「体育b6」/「社会と情報 5」
6	水	オプションクラス説明会 13:30-14:00 集中講座「体育b6」/「社会と情報 5」
7	木	集中講座「体育b6」
8	金	再テスト(筆記式) 再テスト課題・課題式テスト提出締切 17:00.学校必着
9	土	
10	日	
11	月	
12	火	
13	水	
14	木	平成 29 年度第2回高卒認定試験出願締切(消印有効)
15	金	
16	土	
17	日	
18	月	
19	火	
20	水	1・2年次HR10:00~10:40、3年次HR11:40~12:20 【特別活動1時間】 (欠席者は必ず担任に連絡をしてください。) 後期開講講座説明会 10:50~11:30 大学入試センター試験出願説明会 12:25~12:50
21	木	まち美化ボランティア(南YMCA)15:00~16:00 【特別活動1時間】
22	金	前期卒業礼拝(対象は該当者のみ)
23	土	
24	日	
25	月	後期講座登録(3年次予約者)【特別活動1時間】
26	火	
27	水	後期講座登録(2年次予約者)【特別活動1時間】
28	木	
29	金	後期講座登録(1年次予約者)【特別活動1時間】
10 月		
10/2	月	後期講座登録(1年次予約者)【特別活動1時間】 2次調査書発行開始

教務からのお知らせ

重要！！（7月号でも案内していますが、再度確認してください）

【単位認定テスト「筆記式テスト」】8/23(水)、24(木)、25(金)、28(月)

- 受験可能科目は、7/25(火)に個人別に案内を送付しているとおりです。
- 個人別の「受験資格確認表」に記載されている、日付・時限・教室で受験してください。

（座席は指定です。座席表はテスト当日、教室に掲示します）

受験には、「生徒証」「筆記用具」「受験資格確認表」が必要です。

*その他テスト受験に必要なものは、講座別に指定されています。

*「生徒証」がない人は、至急、再発行・発行の手続きをしてください。

＜「受験資格確認表」に記載の日時に受験できない場合＞

- ・指定の日時に筆記式テストを受けることができない場合は、届け出により「追テスト」を受験できます。
- ・「追テスト」は、該当講座のテスト実施時間以降、テスト期間中の別時限で受験できます。
- ・上記テスト期間中に受験できない場合は、8/29(火)に受験できます。
- ・届け出に際しては、事情・理由は問いません。（病院の診断書などは不要です。）

＜遅刻や欠席などで受験できなかった場合＞

- ・遅刻や欠席などで受験できなかった場合は、「追テスト」の申込みをして受験してください。
- ・「追テスト」は、該当講座のテスト実施時間以降、テスト期間中の別時限で受験できます。

＜「筆記式テスト」が不合格になった場合＞

- ・「再テスト」9/8(金)実施
（講座によって）「再テスト課題」提出9/8(金)17時必着
- ・再テスト受験・再テスト課題提出 1000円（1講座につき）
- ・詳しいことは、筆記式テスト結果の送付の際(9/1(金))に、該当者にお知らせします。
- ・いったん納入された再テスト料・再テスト課題料については、理由に関わらず返金できませんので、あらかじめご了承ください。

＜テスト期間中の台風による休校の場合＞

- ・台風による警報発令などのために休校になる場合の決まりは、『2017年度版 学務の手引き』(P.36)に載っています。
- ・休校時のテスト 8/29(火) 同じ時限で実施
- ・その場合、8/29(火)に予定の追テストは8/30(水)に変更

【単位認定テスト「課題式テスト」】

- ・課題式テスト実施講座で履修認定されている人には、「課題式テスト」を7/26(水)に送付しています。
- ・もし、まだ「課題式テスト」が届いていない場合は、至急学校に連絡してください。
- ・「課題式テスト」をなくした人は、至急、事務室で再発行の手続きをしてください。

課題式テストの提出期限は、8/28(月)17時です。

（郵送の場合は、8/28の郵便消印有効）

- ・課題式テストは、締切日までに提出されなければ、単位の修得はできません。
また、追テスト、再テストはありませんので、しっかり取り組み、締切日までに提出しましょう。

【9月集中講座、および8/1以降入学者の「総合的な学習の時間A」登録者へ】

- ・「体育 b6」「社会と情報 a5」スクーリング：9/1(金)開始
- ・レポート最終提出締切：9/7(木)17時学校必着
- ・「総合的な学習の時間 A」レポート締切日：9/7(木)17時学校必着

【高認や学校外の学修による単位認定】前期の申請締切日 9/4(月)

- ・高等学校卒業程度認定試験(高認)の合格科目や技能審査など学校外の学修の成果に対する単位認定を希望する人は、所定の用紙に記入し合格証明書などの写しを添えて、担任に提出してください。
- ・9/4(月)までに申請されたものを、前期取扱い分とします。
期日を過ぎたものは後期取扱いになります。
- ・17年度後期卒業予定者は、単位数が後期の講座登録にかかわるため、今期中に申請してください。
- ・審査会において、高認は既修得科目により、学修の成果は内容・実績により審査のうえ単位認定されますが、認められない場合もあります。
(高認で合格しても、すでに修得している科目は認定されません)
- ・認定料：2,000円(1単位) 請求書送付：9/6(水) 納入期限：9/19(火)

【前期卒業予定者へ】

- ・前期卒業の「卒業意思確認書」を提出した人についての卒業判定会議を9/13(水)に行い、該当者には「卒業判定結果報告」をお送りします。
- ・卒業認定を受けた人には、卒業証書授与式(卒業礼拝)の案内をお送りします。
卒業礼拝：9/22(金)本校にて
- ・卒業が認定されなかった場合には、後期の講座登録についてご案内します。

【「調査書」「推薦書」の発行】(※P.11参照)

- ・大学・短大・専門学校に出願する際には、高校が発行する「調査書」が必要になります。
各学校の出願に必要な書類および出願期間を確認し、「調査書」が必要な人は、担任を通して早めに申し込んでください。(申込みから発行まで、1週間かかります)
- ・「調査書」発行について
9月末までに発行する「調査書」は2016年度後期の成績までのものです。
2017年度前期の成績が入った「調査書」は10月2日(月)申し込み分から発行します。
※詳しくは担任か進路支援部まで問い合わせしてください。
- ・「推薦書」が必要な場合は、作成に時間がかかる場合もありますので、早めに担任まで申し込んでください。

【ホームルームと後期講座登録】 在校生全員対象（9月卒業生を除く）

■9/20（水）のホームルーム

- ・「17年度前期の成績表」配付
- ・後期講座の説明
- ・担任と講座登録する日時の予約をします。

■ホームルームを欠席した場合は、必ず担任と連絡をとってください。

■ホームルームの日に、後期に開講予定の講座のうち、注意を要するいくつかの講座について、講座内容を説明する会を開きます。出席は任意（希望者のみ）ですが、系列の選択講座などで不本意な登録をしないためにも、なるべく出席してください。

■ホームルームと開講講座の説明会の時間は次表のとおりで、教室は当日掲示します。

（ホームルームは特別活動1時間）

時 限	時 間	ホームルームと講座説明会
9月20日（水）	10:00～10:40	1A 1B 2A 2B 2C 2M
	10:50～11:30	後期開講講座説明会 （特別活動にはなりません）
	11:40～12:20	3A 3B 3C 3D 3E 3F 3I 3M
	13:00～14:00	1L 1M

※12:25～12:50に、「センター試験ガイダンス」を行います。

■17年度後期の講座登録 3年次生:9/25(月)・26(火)

2年次生:9/27(水)・28(木)

1年次生:9/29(金)・10/2(月)

担任と予約した時間に行います。（講座登録は特別活動1時間）

【特別活動】

■卒業要件として、30時間以上の特別活動への参加が必要です。

『学務の手引き 2017年度版』（P.13～14及びP.17）を確認してください。

■前籍校のある人は、在籍期間と修得単位数により、前籍校分の時間数を認定します。

■特別活動の参加時間数については、「学習状況報告」送付時に個人別にお知らせいたします。

【今後の特別活動】

○「大阪南YMCA まち美化」（各1時間の認定）

YMCAの会員や教職員と一緒に、天王寺のまちを美しくしましょう。

集合場所：大阪南YMCA（天王寺）1階ロビー

日 程：8/31(木)15:00～16:00 9/21(木)15:00～16:00

申込み：竹野まで

○100回記念ライブラリコンサート（Ⅰ部のみ、Ⅱ部のみ参加も可 2～4時間の認定 要申込）

今回で100回目のコンサートです。学院高校生は特別に無料招待して頂けることになりました。素敵な音色をぜひ聞きに来てください。当日の準備や受付などのお手伝いも募集中です。

ご家族など、一般の方もご参加いただけます(入場料 2000 円)。

場 所：大阪南YMC A(天王寺) 1階ロビー、2階ライブラリ、4階ホール等

日 程：8月27日(日)14:00～19:00

内 容：14:00～ オープニングコンサート

♪大阪チェンバープラスアンサンブル

15:00～ Ⅰ部 <海を渡った宣教と音楽> ～キリシタン時代の南蛮音楽～

♪オルガン/土橋薫とコーラス/MUSICA RAKUZA

17:00～ Ⅱ部 <バロック時代の2大作曲家の合奏曲>

♪大阪チェンバーオーケストラ

申込み：職員室まで

○進路ガイダンス（卒業年次生対象 1時間の認定 要申込）

場 所：YMC A学院高等学校（教室は当日掲示）

日 程：8月28日(月)15:00～16:00

内 容：指定校推薦とセンター試験について

申込み：職員室まで

○大阪YMC Aインターナショナル・チャリティーラン（4時間の認定 9月より申込受付）

障がいのある子どもたちへの支援を呼びかけるための駅伝大会です。

場 所：花博記念公園 鶴見緑地

日 程：10月15日(日)9:00～13:00

申込み：中尾まで

○大学・短大・専門学校の「オープンキャンパス」への参加

参加報告書を提出して認められれば特別活動として認定します（1校につき2時間、上限10時間まで）。

※参加報告書は、職員室で受け取ってください。

○学校が指定する芸術鑑賞（映画鑑賞[映画館]、展覧会[美術館]、ビデオ鑑賞[自宅]）

申請書を提出して認められれば特別活動として認定されます（1回につき2時間、上限は18時間まで）。

※申請書は、職員室で受け取ってください。

■校外での芸術鑑賞等については、同封の「映画・アートを観よう！～特別活動 校外芸術・映画鑑賞～」をご覧ください。

生徒支援からのお知らせ

◆「わいわいカフェ」

わいわいカフェでは、飲み物とお菓子を用意して、みなさんの利用をお待ちしています。
誰かと話したい時、ひとりでゆっくりしたい時、気軽にのぞきに来てください。
ボランティアのスタッフが見守ってくれているので、初めての人でも大丈夫。
友だちをつくりたい人は、みんなでトランプや UNO を楽しみましょう！

～今後の実施予定～

日程： 8/30（水）

時間： 12:30～15:30

場所： 当日掲示



わいわいカフェでは毎週 25 名前後のメンバーが過ごしています。スタッフは 3 名です。特にルールは設けていません。互いに迷惑をかけない程度に関わるという暗黙のルールのもと、好きなように過ごしています。自由に、自分たちで、自分たちの居場所をつくってほしいなと思っております。メンバーに聞いたところ、充実した時間を過ごしながら楽しんでいるという感想と、こうしたらカフェがもっと良くなるという提案をいただきました。

◆カウンセリングスペース

テスト期間中は 8/23（水）・8/25（金）に開室します。

後期は 10/11（水）より開室です。

※保護者の方も利用可能です。お問い合わせ、ご予約は担当（川口）までご連絡ください。

*開室時間と担当者

月曜日：川口彰範 13:00 ～ 16:50

水曜日：天田麻衣 14:00 ～ 16:50

金曜日：道嶋公子 14:00 ～ 16:50

進路支援からのお知らせ

進学について

【大学入試センター試験】（『それぞれの未来へ』P.6 参照）

■センター試験は、国公立大学の一次試験であるとともに、多くの私立大学が利用する試験です。

試験日は2018年の1/13（土）、14（日）です。積極的に受験してください。

■『受験案内（志願票）』は8/28（月）15：00～の進路ガイダンスで配布します。必要な生徒は必ず進路ガイダンスに参加するようにしてください。参加できなかった生徒には、1階職員室カウンターでお渡しします。

■高校への『志願票』の提出締切は10/2（月）です。現役生の場合、出願は高校で取りまとめて行うことになっています。個人では出願できません。提出期限までに検定料を指定の金融機関の受付窓口（ATMは利用しないこと）で納入し、『志願票』に必要な事項を記入した上で『検定料受付証明書』は所定の位置に貼り、1階職員室カウンターまで提出してください。

なお、提出の際、簡単な手続きをします。必ず『本人控』を受け取って保管しておいてください。

■「進路ガイダンス」（指定校推薦およびセンター試験出願についての説明会）

指定校推薦希望者・センター試験受験を予定している人は必ず参加してください。

◎日時：8/28（月）15：00～16：00

◎内容：指定校推薦・センター試験について

◎場所：当日、校内掲示

【指定校推薦入試】（『それぞれの未来へ』P.7 参照）

■指定校推薦入試の出願を希望する人は、同封の『指定校推薦入試等受験申込みについて』をよく読んで、担任と相談し四者面談の上、9/29（金）17時までにホームルーム担任に『申込書』を提出してください。ただし、出願締切が10/13（金）以前の場合、その2週間前（2週間前が土曜・日曜、祝日の場合はその前日）の17時が校内締切です。推薦基準、募集人数、出願期間、募集している専攻やコースなどの詳細はお問い合わせください。四者面談については、事前に担任と日時を調整するようにしてください。

■指定校推薦入試はすべて専願です。合格すると辞退できません。

◀New▶ 【指定校推薦依頼校一覧（第2回）】◀7/31（月）までの学校到着分▶

■今年度の指定校推薦依頼校追加分をお知らせします。詳細は、1階カウンターで確認してください。

◇大学

・京都外国語大学

外国語学部（英米語・スペイン語・フランス語・ドイツ語・ブラジルポルトガル語・中国語・日本語・イタリア語学科）
学校より1名

◇専門学校

- ・大阪総合福祉専門学校（介護福祉保育学科）
- ・関西学研医療福祉学院（介護福祉学科）
- ・東京YMC A国際ホテル専門学校（ホテル科）
- ・南海福祉専門学校（総合福祉科・介護社会福祉科）
- ・日本モータースポーツ専門学校大阪校（二級整備士学科・モータースポーツ自動車工学科・モーター総合学科）

【『オープンキャンパス』に参加しよう】

■『オープンキャンパス』に参加すると特別活動2時間（上限は10時間）が認定されます。

- ・1階職員室カウンターで『参加報告書』を受け取り、必要事項を記入して提出してください。
（※当日配布されたプリントや担当者の名刺など、参加の証明になるものを添付すること）

【調査書・推薦書の発行】（※P.6参照）

■調査書・推薦書が必要な人は、1階職員室カウンターで「証明書発行願」を受け取り、必要事項を記入した上で担任に申し出てください。その際、**出願先、受験方式を必ず記入してください。**また、保護者名（押印）を忘れないようにしてください。（本人が成人の場合は不要です。）

■調査書・推薦書の発行には**1週間かかります。**必要な費用を添えて余裕をもって事務室に申し込んでください。推薦書の用紙は願書の中に入っていますので、申込の際に忘れずに持参するようにしてください。

【推薦条件】

■申込要件

- ①各大学・短大・専門学校が指定する学業成績等の基準を満たすこと。
- ②卒業年度前期終了時点で60単位以上修得していること。
（高認など学外での学修による単位認定見込みも含まれます。）
- ③『校内生活上の決まり』についての『注意』を2回以上受けていないこと。
- ④合格した場合、入学を確約できること。

【専願での出願】

■**専願で大学・短大・専門学校に出願する場合、合格すると必ず入学することが条件となります。**原則として他の大学・短大・専門学校を併願することはできません。

就職について

【学校紹介で就職を希望する人へ】（『それぞれの未来へ』P.15参照）

■高卒求人票の閲覧を希望する人は、1階職員室で担任もしくは進路担当者まで申し出てください。関心のある会社があれば、進路担当者の付き添いのもとで応募前職場見学に参加することをすすめます。

■**応募は9/5（火）から始まります。**同時に2社以上応募することはできません。

■応募にあたっては、①近畿高等学校統一用紙で履歴書を作成し②調査書の申込をしてください。（発行までに一週間かかります）応募書類は学校から発送します。

■**内定すると辞退することができません。**応募の際に慎重に考えてください。当然、卒業が確実であることが求められます。目安として前期終了時点で54単位以上の修得を目指してください。

■**大阪府内の選考は9/16（土）にスタートします。**ほとんどの企業は面接を重視しています。面接練習を希望する人は、担任まで申し出てください。

■最初の選考で内定が得られなくても、あきらめずに何度も応募する姿勢が大切です。

【公務員試験】

■大阪市職員採用試験

事務行政・高校卒程度技術・消防吏員B・学校事務

申込⇒8/9（水）～8/25（金）正午まで ※原則インターネット申込

第1次試験日⇒9/24（日）

■大阪府職員採用試験

行政・警察行政・技術（土木・建築）

申込⇒8/10（木）～9/1（金）18：00まで

【受験票ダウンロード期間】9/8（金）13：00～9/20（水）18：00まで

第1次試験日⇒9/24（日）



事務室からのお知らせ

【各種奨学金、給付金】

現在募集中の各奨学金について下記の表に記載しています。申込希望の場合は事務室へお申し出ください。

		名称・内容・金額				申込書学校提出締切日	
貸 与	日本学生支援機構 ・平成 30 年度大学等入学者 奨学生予約採用 (対象) 来年大学・短大・専門学校等に進学を予定している生徒 (貸与月額: 第一種・第二種)					第2回申込期限 (第二種のみ) 11/10(金)厳守 [候補者内定2月下旬予定]	
		第一種奨学金(無利子貸与)			第二種奨学金 (有利子貸与)		
	区分	大学	短大・専修学校				
		自宅	自宅外				
	国公立	45,000円	51,000円				
	私立	54,000円	64,000円	53,000円	60,000円		
	上記貸与月額又は貸与月額30,000円のどちらかを選択						
	(給付型: 給付月額)						
	区分	自宅		自宅外			
	国公立	30,000円		40,000円			
私立	30,000円		40,000円				
入学時特別増額貸与奨学金 入学後初回の基本月額に増額して貸与する制度です。 金額は10万円・20万円・30万円・40万円・50万円から選択し申請します。 増額貸与は入学前の支度金にはなりませんのでご注意ください。							

【平成 29 年度大阪府私立高等学校等授業料支援補助金制度(対象者のみ)】

この制度の案内につきましては、大阪府在住のみなさんには7/21(金)に郵送でご案内いたしました。

該当する場合は、**提出期限の8/31(木)までに申請手続きを行ってください。**

申請書の提出がないと補助金を受けることができませんので**期限を厳守**してください。

対象となる要件は下記の①②③④いずれもが該当することとなっています。

(対象となる要件)

- ①生徒が国の就学支援金を受給していること
 - ②2017年10月1日に本校に在籍していること
 - ③生徒およびその保護者等(親権者全員)が大阪府内に在住していること
 - ④保護者等(父母)の市町村民税の所得割額の合計が所得要件を満たしていること
- (詳細についてはご案内しましたリーフレット等でご確認ください。)



南 Y M C A 今月の聖句

「それから、弟子たちに言われた。『わたしについて来たい者は、自分を捨て、自分の十字架を背負って、わたしに従いなさい。…』」

(マタイによる福音書 16 章 24 節)

主イエスの弟子であるわたしに自分の十字架を負うて従えとおっしゃいます。自分の十字架を背負うとは、どんなことでしょうか。

主イエスは、屈辱をも屈辱と感じ得ないほどに、己自身を捨て、己を主張することをやめ、いかなる価値をも自分のうちに握りしめようとすることを拒否する生き方を求めておられるのです。自分のいのちを自分の手に握りしめようとしていないでしょうか。自分のいのち、それは、人々から愛されたいという思い、自分の権利、要求、名誉、持ち物、能力、健康、望みや願いの実現などです。これらを自分の手に握りしめようとしないで主なるイエスに明け渡すことができるようにと祈ることです。十字架を負うということは、すさまじいばかりに自己放棄に生きることです。そのことが自分のいのちを見出す(25 節)ことになります。かりに「自分の十字架を負うて」という句がなくても自分を捨てることが、自分の十字架を負うことにほかなりません。今、ここで主イエスが与えてくださっている状況がどんなことであっても感謝して素直に受けとめましょう。

そこに祝福が開けていくのです。

(南 Y M C A キリスト教委員会委員長 中谷 哲造 牧師)

